I-O DATA

ATAPI対応 内蔵型 CD-RWドライブ
(x16x10x40)

CDRW-AB1610B

取扱説明書

株式会社 アイ・オー・データ機器

85365-01

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
3) 本製品及び本書の内容について、不審な点やお気づきの点がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
4) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。
5) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
6) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
7) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
8) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
9) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
10) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関る設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
11) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
12) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
13) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
14) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。

- I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Microsoft,Windows,Windows NTは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
- BURN-Proofは、三洋電機株式会社の商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

CDRW-AB1610B 取扱説明書
2000.Dec.25 85365-01
発 行　株式会社アイ・オー・データ機器
〒920-8512 石川県金沢市桜田町3丁目10番地

© 2000 I-O DATA DEVICE,INC. All rights reserved.
本製品及び本書は著作権法により保護されておりますので
無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。

はじめに

このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品をお使いになれば、音楽CD、データCDなどのオリジナルCDを作成できます。
また、音楽CDを聴いたり、CD-ROMを読み込んだりすることもできます。



【CD-R,CD-RW とは…】
CD-Rとは、一度だけ書き込みができるCDです。
CD-RWとは、書き込んだデータを消去し、再度書き込みができるCDです。

呼び方

Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition
Windows 98	Microsoft® Windows® 98 Operating Systemおよび Microsoft® Windows® 98 Operating System Second Editionの総称
Windows 95	Microsoft® Windows® 95 Operating System
Windows Me/98/95	Windows Me,Windows 98およびWindows 95の総称
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional
Windows NT 4.0	Microsoft® Windows NT® Operating System Version 4.0 Workstation
Windows	Windows Me/98/95,Windows 2000およびWindows NT 4.0の総称

本製品の特徴

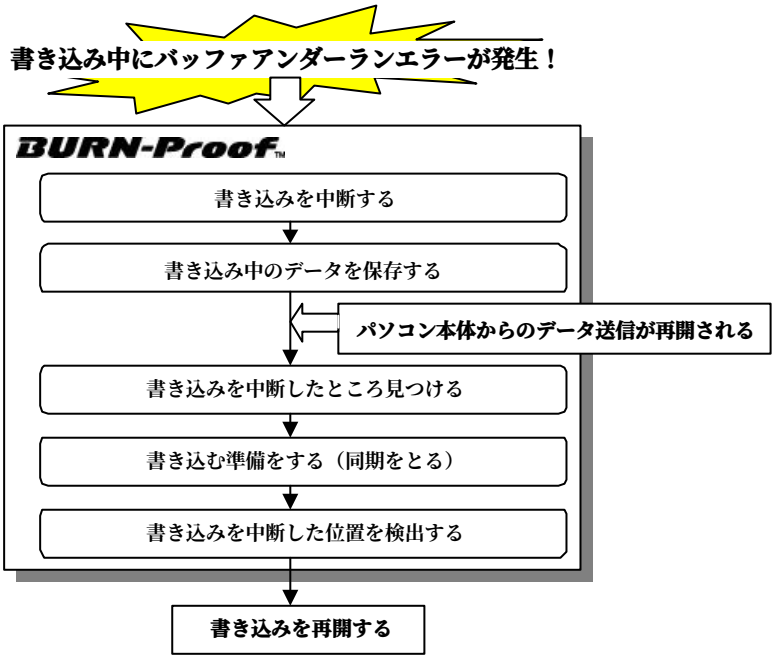
・BURN-Proof機能搭載 SANYO製ドライブ「CRD-BP1400P」採用

BURN-Proof(バーンプルーフ)機能により、音楽CDの作成中やCD-ROMのバックアップ作業中のバッファアンダーランエラーを防止しますので、ディスクが無駄になりません。

コラム

【BURN-Proof （バーンプルーフ）】

以下のように、バッファアンダーランエラーが発生した部分で前後のデータをつなげる機能です。



【バッファアンダーランエラー】

データ書き込み中は、受信データを連続的にディスクに記録します。読み込みエラーなどによりデータ転送が途切れ、書き込みが失敗する現象です。

- **高速データ記録**
  CD-R最大16倍速、CD-RW最大10倍速で書き込めます。
- **読み込み速度が最大40倍速**
- **オレンジブックPart Ⅱ&Ⅲに準拠**
  CD-R/RW記録方式の世界規格 オレンジブックPartⅡ(CD-R)及びPartⅢ(CD-RW)に準拠していますので、トラックアットワンス、ディスクアットワンス、マルチセッション、パケットライトの各モードに対応しています。
- **CD-R/RWライティングソフトウェア「B's Recorder GOLD for Windows」「B's CLiP」添付**
  さまざまなフォーマット ※ に対応しており、作成したCD-Rディスクは、一般的なCD-ROMドライブで読み込むことができます。また、マルチリード対応のCD-ROMドライブで読み込み可能なCD-RWディスクも作成することができます。

※対応フォーマット
CD-ROM(Mode 1)、CD-ROM XA(Mode 2)、CD-DA（音楽CD）、
Mixed Mode(CD-ROM+CD-DA)、CD Extra(CD-DA+CD-ROM)、ビデオCD、CD TEXT
・CD TEXTは、英語、日本語のみをサポートしています。お使いのCDプレーヤーによってはCD TEXT情報を正しく読み出せない場合があります。



【トラックアットワンス】 （TRACK AT ONCE）
書き込みをトラック単位で行う方法です。

【ディスクアットワンス】 （DISC AT ONCE）
一度のセッション（1回の書き込み処理）ですべて書き込む方法です。

【マルチセッション】 （MULTISESSION）
セッション単位でデータが追記できることです。

【パケットライト】 （PACKET WRITE）
データを小さなパケットに分割して書き込む方式です。
ファイルを単純にコピーするように操作できますので、データを手軽にバックアップできます。

【マルチリード】
CD-ROMやCD-Rだけでなく、CD-RWディスクも読み出せるようにしたCD-ROMドライブの機能です。

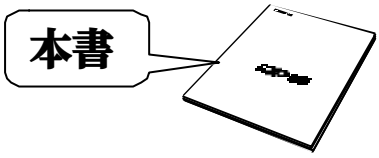
【CD TEXT】
音楽用のCDにアルバムタイトルや曲名などの文字情報を入れる規格です。半角で約6000文字格納可能で、漢字も利用でき、最大8カ国語が登録できます。

取扱説明書の読み方

以下の順でお読みになることをおすすめします。

CDRW-AB1610B取扱説明書

●必ずはじめにお読みください。



▼内容

CD-RWドライブを取り付ける前の準備から取り付けるまでについて記述しています。以下の流れに沿って、必要な個所をお読みください。

第１章　取り付け前の準備

CD-RWドライブをパソコンに取り付ける前に行うことを説明しています。

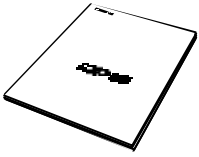
第２章　取り付ける

CD-RWドライブをパソコンに取り付ける方法を説明しています。

第３章　CD-R/RWに書き込む

本製品添付のCD-R/RWライティングソフトウェアについて説明しています。

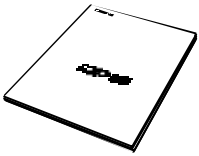
B's Recorder GOLD for Windows User's Manual



▼内容

CD-ROMマスタリングソフトウェア「B's Recorder GOLD for Windows」について記述しています。「B's Recorder GOLD for Windows」を使用するときにお読みください。

B's CLiP User's Manual



▼内容

CD-R/RWパケットライトソフトウェア「B's CLiP」について記述しています。「B's CLiP」を使用するときにお読みください。

もくじ

第1章 取り付け前の準備 …… 1

1．箱の中の確認……2
2．ユーザー登録をしよう ……5
3．各部の名称・機能……6
4．動作環境の確認……8
5．注意事項 ……10

第2章 取り付ける……13

1．スイッチの設定……14
2．パソコンに取り付ける ……17
3．取り付けた後の確認……22
4．ディスクの取り扱い方法 ……23

第3章 CD-R/RWに書き込む ……25

1．B's Recorder GOLD for Windows
+ B's CLiP……26

付録 ……31

困った時には ……32
仕様……38

CD-ROMプレスサービスのご紹介・・・・・・・・・・・・３９
B's Recorder GOLD for Windows,B's CLiP
のお問い合わせ・・・４０
サポートセンターへのお問い合わせ・・・・・・・・・４１
サポートソフトのバージョンアップ・・・・・・・・・４２
保証について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４３
修理について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４４



コラムのもくじ

CD-R,CD-RWとは…… i
BURN-Proof(バーンプルーフ)…… ii
バッファアンダーランエラー…… ii
トラックアットワンス …… iii
ディスクアットワンス …… iii
マルチセッション …… iii
パケットライト …… iii
マルチリード …… iii
CD TEXT…… iii
IDEの基礎知識 …… 15

第1章

取り付け前の準備

この章では、本製品をパソコンへ取り付ける前の準備について、順を追って説明しています。

1．箱の中の確認

2ページ

箱の中身を確認します。

内容物 …… 2
別売オプション …… 4

2．ユーザー登録をしよう

5ページ

ユーザー登録を行います。

①弊社ユーザー登録（CD-RWドライブ用） …… 5
②㈱ビー・エイチ・エーユーザー登録
（B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP用） …… 5

3．各部の名称・機能

6ページ

本製品の各部の名称と機能を確認します。

4．動作環境の確認

8ページ

本製品に必要な動作環境を確認します。

5．注意事項

10ページ

本製品を使用する際の注意事項です。

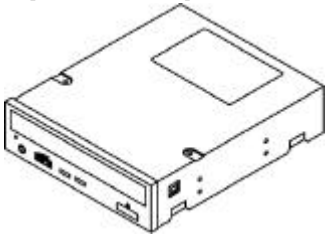
1．箱の中の確認

ご使用の前に以下のものがそろっていることを □ にチェックをつけながらご確認ください。
万一、不足品がありましたら、弊社サポートセンターまでお知らせください。

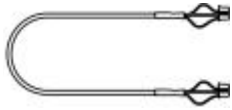
・箱・梱包材は大切に保管し、修理などの輸送の際にご利用ください。
・イラストは若干異なる場合があります。

内容物

□ **CD-RWドライブ（1台）**
[CDRW-AB1610B]



□ **オーディオケーブル（2本）**



□ **取り付けネジ（4個）**



□ **CD-RWディスク（1枚）**
［ハイスピード対応］



□ **CD-Rディスク（1枚）**



● 添付ソフトウェア

☐ **㈱ビー・エイチ・エー製**
「B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP」　(CD-ROM：1枚)



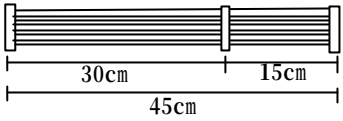
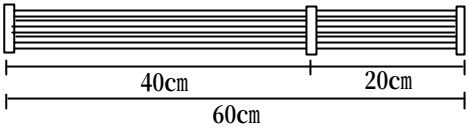
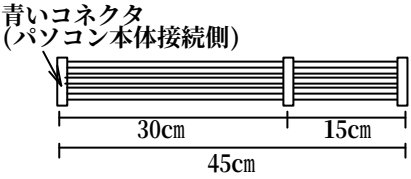
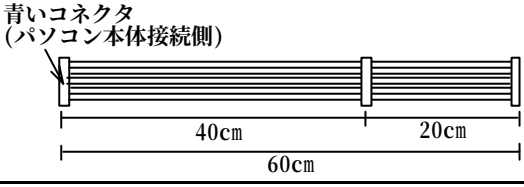
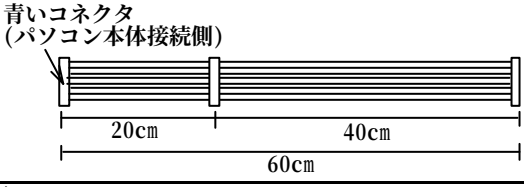
▼内容

・CD-ROMマスタリングソフトウェア
「B's Recorder GOLD for Windows」
・CD-R/RWパケットライトソフトウェア
「B's CLiP」
⇒第3章参照

● その他

- ☐ 『安全で快適にお使いいただくために』（1冊）
- ☑ CDRW-AB1610B取扱説明書（本書）
- ☐ ハードウェア保証書（1枚）
- ☐ ハードウェアシリアルNo.シール（1枚）
- ☐ ユーザー登録カード（1枚）
- ☐ 著作権について（1枚）
- ☐ B's Recorder GOLD for Windows User's Manual（1冊）
- ☐ B's CLiP User's Manual（1冊）
- ☐ B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP専用シリアルナンバーシール（1枚）
- ☐ B's Recorder GOLD ユーザー登録ハガキ（1枚）
- ☐ B's Recorder GOLD サポート済みドライブリスト（1枚）

別売オプション

型番	長さ	タイプ
FL-I40 ※1	45cm	Ultra DMA/33対応IDEフラットケーブル 
FL-I40-L ※1	60cm	Ultra DMA/33対応IDEフラットケーブル 
FL-I40H ※2	45cm	Ultra DMA/66対応IDEフラットケーブル 
FL-I40H-L ※2	60cm	Ultra DMA/66対応IDEフラットケーブル 
FL-I40H-L2 ※2	60cm	Ultra DMA/66対応IDEフラットケーブル ※2 

※1 Ultra DMA/66非対応。
※2 本製品はUltra DMA/66には非対応。

2．ユーザー登録をしよう

ユーザー登録を行います。

必要事項の記入もれや必要なシールの貼り忘れなどがあった場合は、ユーザー登録できません。必ずご確認ください。

① 弊社ユーザー登録（CD-RWドライブ用）

1 添付のハードウェアシリアルNo.シールを貼ってください。

ユーザー登録カード、ハードウェア保証書に貼ってください。

2 オンライン登録する場合

http://www.iodata.co.jp/regist/

インターネットに接続できる環境をお持ちの場合はこちらでユーザー登録を行ってください。

I-O DATA ホームページの画面の表示にしたがって必要事項を記入して、ユーザー登録を行ってください。

オンライン・ユーザー登録後、お手元のユーザー登録カードには、ユーザー登録番号を記入して大切に保管してください。

ハガキで登録する場合

ユーザー登録カードに、必要な事項をご記入のうえ、弊社までご返送ください。

②（株）ビー・エイチ・エーユーザー登録 （B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP用）

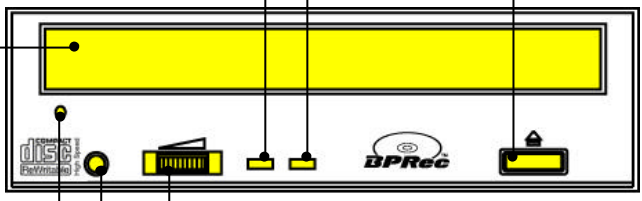
添付の㈱ビー・エイチ・エー用「ユーザー登録ハガキ」に必要な事項をご記入の上、必ず㈱ビー・エイチ・エーまでご返送ください。

「B's Recorder GOLD for Windows」「B's CLiP」に関するお問い合わせは、40ページをご覧ください。

3．各部の名称・機能

各部の名称および機能の確認を行います。

●前面



WRITEランプ
点灯：書き込み時

BUSYランプ
点灯：アクセス中
点滅：読み込み時･取り出し

トレイ

イジェクトボタン
トレイの出し入れを行います。

強制イジェクトホール
ディスクが取り出せなくなった場合に使用します。
（24ページ参照）

ヘッドホンボリューム
ヘッドホン端子に接続したヘッドホンの音量を調節します。右へ回すと音量が上がります。

ヘッドホン端子
ステレオミニプラグ付きのヘッドホンを接続します。

ランプが点灯点滅中は、絶対にパソコンをリセットしたりしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。

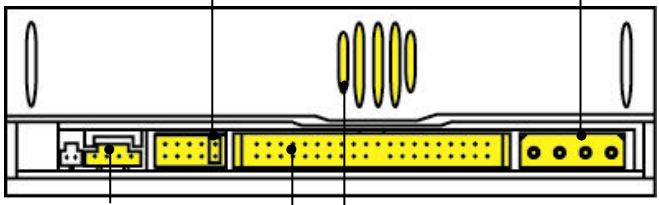
●背面

ジャンパスイッチ

機器の接続状況により
設定を行います。
（14ページ参照）

電源コネクタ

パソコン本体の電源
ケーブルを接続します。



オーディオコネクタ(アナログ)

添付のオーディオケーブルを使用して
パソコン本体やサウンドカードと接続
します。
パソコンの機種によっては使用しない
場合があります。

通気口

異物などを入れないでください。
故障の原因となります。

IDEコネクタ

パソコン本体のIDEコネクタと接続
するためのケーブルを接続します。

・パソコン本体の電源がONの状態で、コネクタの抜き差しをするとショートし、本製品が破損する場合があります。コネクタの抜き差しをする際には、必ずパソコン本体の電源をOFFにしてください。

・コネクタを逆差ししないでください。（逆差しすると本製品は破損します。）

4．動作環境の確認

●対応機種・OS

CPU Pentium166MHz以上(PentiumⅡ266MHz以上推奨)の以下の機種。

対応機種	対応OS
NEC PC98-NX シリーズ	Windows Me Windows 98(Second Edition含む) Windows 95(OSR2以降) Windows 2000 Windows NT 4.0(SP4以降)
DOS/V マシン ※ （弊社では、OADG加盟メーカーのDOS/V マシンで動作確認を行っております。）	Windows Me Windows 98(Second Edition含む) Windows 95(OSR2以降) Windows 2000 Windows NT 4.0(SP4以降)

※IBM Aptiva E-21/31/17/27/47 シリーズを除く

- B's CLiPは、Windows 2000、Windows NT 4.0ではご使用いただけません。
- 本製品は5インチベイ(拡張ストレージベイ)搭載タイプです。ファイルベイに空きがない場合は、あらかじめ搭載済みのドライブを取り外す必要があります。
- 取り付け後、フロントパネルが操作可能な機種でご使用いただけます。

● ハードディスク

- 転送レート4800KB/sec以上
- 空き容量100MB以上
- 平均シークタイム20ms以下

● メモリ

64MB以上推奨

●対応フォーマット

CD-ROM(Mode1)、CD-ROM XA(Mode2)、CD-DA（Audio CD）、Photo CD、CD Extra、CD-I、CD-TEXT、ビデオCD

●推奨CD-R/RWディスク

推奨CD-R ディスク	三井化学,リコー,太陽誘電,三菱化学,TDK,コダック
推奨CD-RW ディスク	リコー,三菱化学

・推奨のディスク以外を使用した場合は、正常に書き込みができないことがあります。
・ご使用になるCD-R/RWディスクの対応書き込み速度以外で書き込みを行った場合は、正常に書き込みができないことがあります。
・本製品は80分（700MB）ディスクにも対応しております。

▼《参考》利用できるCD-RWディスク（○：利用可能、空白：利用不可）

書き込み速度 ※1	2倍速書き込み可のCD-RWディスク	マルチスピード可のCD-RWディスク	ハイスピード可のCD-RWディスク ※2
1倍速	○	○	
2倍速	○	○	
4倍速		○	○
8倍速			○
10倍速			○

※1 本製品は、CD-RWディスクへの書き込み2倍速、4倍速、8倍速、10倍速のみに対応しています。

※2 本製品は、ハイスピードCD-RWディスクに対応しております。右のマークが目印です。



5．注意事項

本製品添付の『安全で快適にお使いいただくために』もあわせてご覧ください。
また、ソフトウェアの「README.TXT」を必ずご覧ください。

●使用する際の注意

■本製品は縦置きで使用できません。

■本製品を接続する際は、必ずパソコン本体の電源を切ってください。

■ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクタを持って抜いてください。

■内部のレーザー光線を直視すると視覚障害を起こす恐れがあります。内部をのぞきこまないでください。

■本体内部に液体、金属などの異物が入らないようにしてください。
また、本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。
ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。

■レンズには触れないでください。音とびやデータの書き込み・読み込み時の不具合の原因になります。

市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因となります。

■CD-RWディスクは、マルチリード対応のCD-ROMドライブでのみ読み込むことができます。

■本製品に挿入したCDを、Media Player 7の[デジタル再生]で再生しないでください。

●本製品添付のCD-R/RW書き込み用ソフトについて

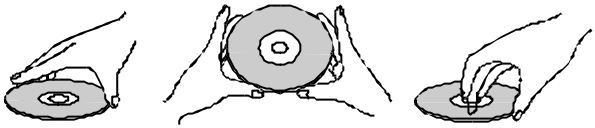
■本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で他のCD-R/RWライティングソフトウェアを使用して万一障害が発生した場合は弊社ではサポートいたしかねます。ご使用のCD-R/RWライティングソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

■書き込みに失敗したCD-Rディスクの保証は致しておりません。
本製品添付のCD-Rディスクでお試しの上、ご使用ください。

■CD-RWディスクの消去（初期化）は書き込みを行ったCD-R/RWライティングソフトウェアを使用してください。

●ディスクの取り扱いについて

■ディスクを直接持つときは光沢のある場所に触らないようにしてください。
両端をはさむようにして持つか、中央の穴と端をはさんでください。



■正しい再生をするためと、振動や回転音が大きくなるなどのトラブルを防ぐため、ディスクに紙やシールなどを貼らないでください。

■ひびの入ったディスクや反ってしまったディスクは絶対に使用しないでください。また、割れたディスクをテープ類や接着剤で貼りあわせて使用しないでください。高速回転しますので、欠陥のあるディスクは危険です。



■ディスクに異物（CD-Rディスクの仕切りなど）が付いていないことを充分ご確認の上、ディスクをドライブに挿入してください。異物が付いたままのディスクをドライブに挿入すると、故障の原因になります。

●本製品の修理は弊社修理センターにご依頼ください。

■詳細は44ページの【修理について】をご覧ください。

MEMO

第2章

取り付ける

この章では、本製品をパソコンへ取り付ける方法について順を追って説明しています。

1．スイッチの設定

14ページ

取り付ける前に、本製品のスイッチを設定します。

2．パソコンに取り付ける

17ページ

本製品をパソコンに取り付けます。

用意するもの ····· **17**
取り付け ····· **18**

3．取り付けた後の確認

22ページ

本製品を取り付けた後に、パソコンで正常に使用できるかを確認します。

確認方法 ····· **22**

4．ディスクの取り扱い方法

23ページ

ディスクの入れ方/取り出し方を確認します。

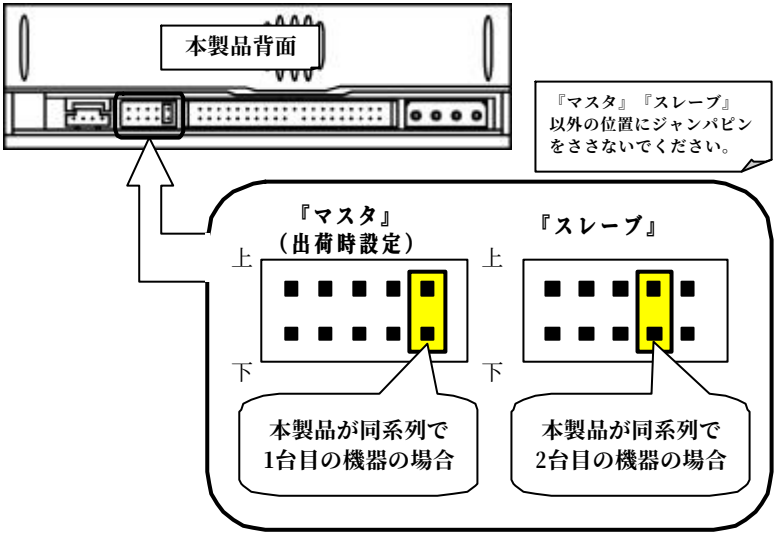
ディスクを入れる ····· **23**
ディスクを取り出す ····· **24**

1．スイッチの設定

本製品のパソコンへ取り付ける位置によりジャンパスイッチの設定が必要です。パソコンへ取り付ける前に設定してください。ジャンパスイッチは本製品の背面にあります。

●ジャンパスイッチを設定する

本製品を『スレーブ』または『マスタ』（出荷時設定）のどちらかに設定します。【IDEの基礎知識】（次ページ）をご覧になり、本製品を取り付ける場所が決まったら設定してください。



PC98-NXシリーズをご使用の場合のご注意

セカンダリスレーブ(次ページ図AのIDE機器４)に接続するとパソコンが正常に起動しない場合がありますので、本製品をプライマリスレーブ(図AのIDE機器２)またはセカンダリマスタ(図AのIDE機器３)で使用してください。

設定後、17ページへお進みください。

コラム

IDEの基礎知識

●本製品はIDE機器としてパソコン本体に接続します。

・パソコンに接続できるIDE機器は最大4台まで

パソコン本体には、

『プライマリ』（PRIMARY） →IDE1の場合があります。

『セカンダリ』（SECONDARY） →IDE2の場合があります。

の2つのコネクタがあります。

『プライマリ』『セカンダリ』のそれぞれに、IDEフラットケーブルを使用して、

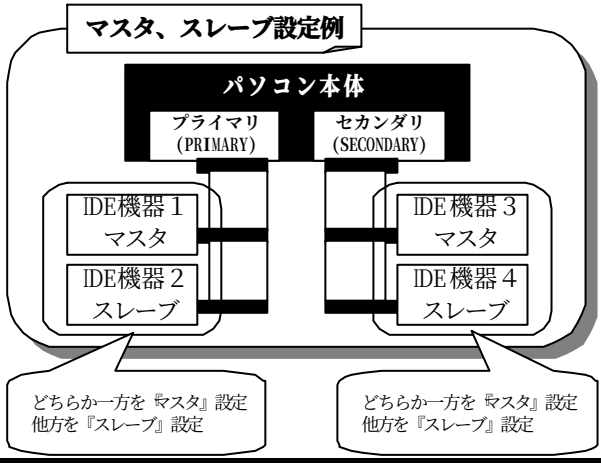
『マスタ』（MASTER）

『スレーブ』（SLAVE）

の2台づつ、計4台までのIDE機器を接続することができます。

例えば、『プライマリ』に2台のIDE機器を接続する場合、一方を『マスタ』にもう一方を『スレーブ』に設定して接続する必要があります。（図A参照）

▼図A



コラム

●IDEフラットケーブルについて

IDEフラットケーブルには、

1ドライブ用（IDE機器1台接続）

2ドライブ用（IDE機器2台接続）

があります。

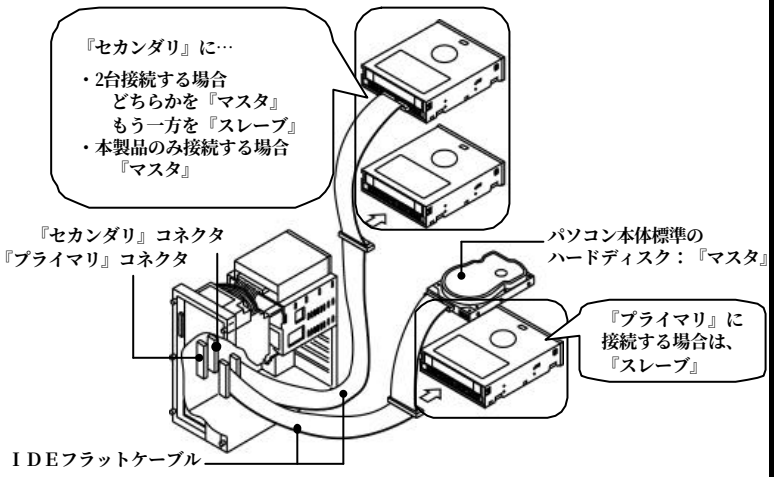
パソコン本体に付属のIDEケーブルが短い場合や、1ドライブ用から2ドライブ用に変更したい場合は、別途弊社オプションケーブルをご購入ください。

（オプションケーブルについては、4ページ参照）

●接続例

一般的なパソコンでの接続例です。

空いているコネクタに接続するか、既存のCD-ROMドライブなどと交換してください。



2．パソコンに取り付ける

ここでは、本製品をパソコンに取り付ける方法を説明します。

用意するもの

・CD-RWドライブ

・IDEフラットケーブル

（通常はパソコン本体添付のIDEフラットケーブルをお使いください。ただし、パソコン本体添付のIDEフラットケーブルが１ドライブ用で、CD-ROMドライブなどのIDE機器を2台同系列に接続する場合は、4ページをご覧になり、別途オプションケーブルをお買い求めください。）

・本体内蔵スピーカーで音楽CDを聴く場合は、オーディオケーブル

添付のオーディオケーブルをご用意ください。（お使いのサウンドボードやパソコンのオーディオコネクタの形状に合ったものをご使用ください。）
PC98-NXシリーズの場合、オーディオケーブルはパソコン本体に付属のものをお使いください。
既にお使いのCD-ROMドライブと本製品を併用する場合、オーディオケーブルは、既存のCD-ROMドライブか本製品のどちらか一方の接続となります。

音楽CDを聴く場合は、次の①～③のいずれかの方法で接続する必要があります。

①ステレオミニプラグ付きヘッドホンまたはヘッドホンステレオ用のスピーカーを、本製品前面のヘッドホン端子に接続する。

②添付のオーディオケーブルで、本製品背面のオーディオコネクタとサウンドボードの「CD IN」コネクタまたはパソコン本体のオーディオコネクタに接続する。

③市販のステレオケーブルで、本製品前面のヘッドホン端子とサウンドボードの「LINE IN」コネクタを接続する。

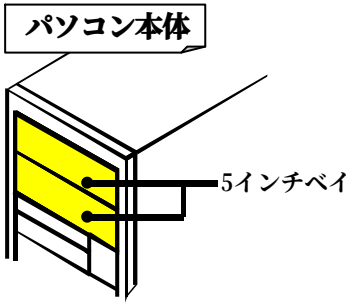
取り付け

本製品を取り付ける際には、パソコン本体の取扱説明書も参照してください。
本製品のIDEコネクタは、パソコンの取扱説明書によっては、「信号コネクタ」と記載されている場合があります。

1　パソコンの周辺機器およびパソコンの電源を切り、パソコンの電源ケーブルをコンセントから抜きます。

2　5インチベイのカバーを外し、本製品を挿入します。

取り外し方法はパソコン本体の取扱説明書をご覧ください。



※入れる場所は機種により異なります。詳しくは、パソコン本体の取扱説明書をご覧ください。

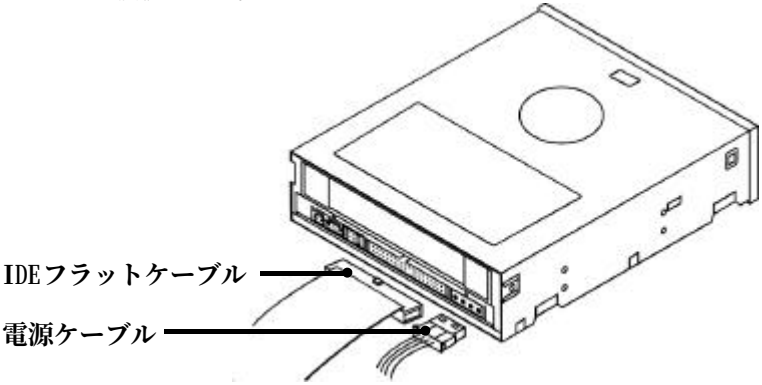
3　各ケーブルを接続します。

●IDEフラットケーブル

パソコン本体から出ているIDEフラットケーブルを、本製品のIDEコネクタに接続します。プライマリ（1系列目）またはセカンダリ（2系列目）を十分確認し、接続してください。

●電源ケーブル

パソコン本体から出ている電源ケーブルを本製品の電源コネクタに接続します。

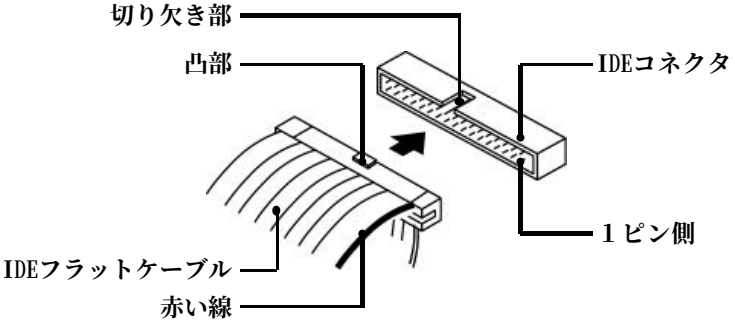


ケーブルを差し込むときは、ケーブルの向きにご注意ください。

逆向きだと差し込めないようになっていますが、無理に差し込もうとすると、コネクタを破損する恐れがあります。コネクタを差し込んだり抜いたりする場合は、ピンが折れないようにコネクタをまっすぐにして行ってください。ピンが折れると正常に動作しません。

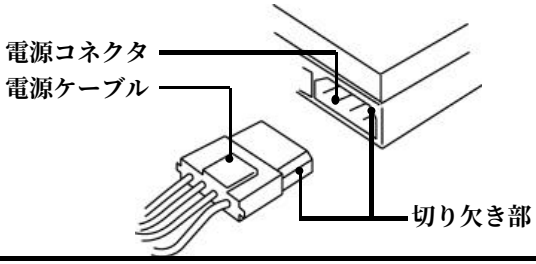
●IDEフラットケーブル

IDEフラットケーブルのコネクタの中央にある凸部が、IDEコネクタの切り欠き部と合うように挿入します。（中央の凸部がない場合は、赤い線とコネクタの1ピンの向きを合わせてください。）

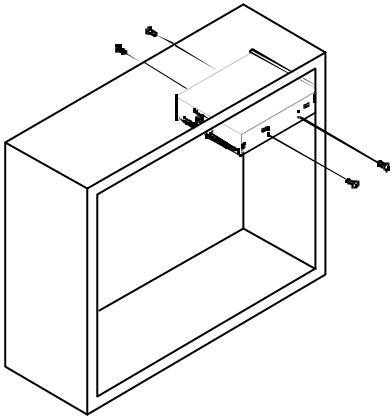


●電源ケーブル

電源ケーブルのコネクタの切り欠き部と、電源コネクタの切り欠き部が合うように挿入します。



4　添付の取り付けネジで本製品をとめます。



5　パソコン本体のルーフカバーを取り付け、手順 1 で外したケーブルをすべて元に戻します。

パソコン本体取扱説明書をご覧ください。

以上で、本製品の接続は終了です。次ページへお進みください。

3．取り付けた後の確認

本製品をパソコンへ取り付けた後、本製品及びパソコンの電源をONにして以下を確認してください。

確認方法

デスクトップ上の「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックして、以下の画面のようにアイコンが追加されたことを確認してください。
（本製品に任意のCD-ROMディスクを挿入し、表示が変わったアイコンが本製品のアイコンです。）



追加されたアイコン
ドライブ名はご使用の環境により異なります。

ドライブアイコンが表示されていない場合

●[表示]メニューの[最新の情報に更新]をクリックしてみてください。
●ケーブルやコネクタの接続が正しく行われていることをご確認ください。
（パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください。）

アイコンが追加されていることが確認できましたら、次ページへお進みください。

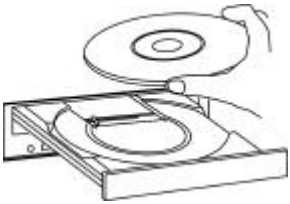
4．ディスクの取り扱い方法

ディスクを入れる

1 **本製品前面のイジェクトボタンを押します。**

2 **ディスクを入れます。**

ディスクのラベル面を上にして、トレイの上にディスクを静かに置いてください。



- ディスクは確実にセットしてください。確実にセットしないと、ディスクが外れ傷つく恐れがあります。
- トレイを無理に引き出したり、押し込んだりしないでください。ドライブのローディング部が破損する恐れがあります。
- 12㎝ディスクを使うときは大きい円形のくぼみに、8㎝ディスクを使うときは小さい円形のくぼみに乗せてください。両ディスクを同時にトレイに乗せないでください。
- 本製品は縦置きでは使用できません。
- ディスクの記録面には触れないでください。

3 **イジェクトボタンを押す、またはトレイをかるく押します。**

ディスクを取り出す

本製品が傾いていないことを確認してから、ディスクを取り出してください。（本製品が傾いた状態で取り出しを行うと、途中でディスクが本製品内に落下する恐れがあります。）

1 本製品前面のイジェクトボタンを押します。

2 ディスクをゆっくり取り出します。

トレイが出てこない場合は以下をご覧ください。

3 イジェクトボタンを押す、またはトレイをかるく押してトレイをドライブ内部に収納します。

ディスクを取り出し後、トレイはすみやかに収納してください。トレイが出た状態だと本製品内部にゴミがはいり、読み込み/書き込みエラーまたは本製品の故障の原因となる恐れがあります。

ディスクが取り出せない場合

- **この操作は、あくまで緊急のための操作です。むやみにご使用になると故障の原因となります。**
- **この操作は、必ずWindowsを終了し、パソコン本体の電源をOFFにした状態で行ってください。**
- **本製品が傾いていないことを確認してから、ディスクを取り出してください。（本製品が傾いた状態で取り出しを行うと、途中でディスクが本製品内に落下する恐れがあります。）**
- **この方法で取り出せなかった場合は、無理に引き出さず弊社修理係にご依頼ください。**

必要なもの…太さ1.3㎜程度、長さ55㎜以上(指で持つ部分を除く)の針金1本。大きめのペーパークリップを伸ばしても使用する事ができます。

①強制イジェクトホールに針金を差し込み強く押します。

②トレイが15㎜程度前に出るので手で更に引き出し、ディスクを取り出します。ディスクを取り出した後、トレイをかるく押し戻してください。

第3章

CD-R/RWに書き込む

この章では、CD-R/RWへ書き込むためのソフトウェア「B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP」のインストールおよび使用上の注意を説明します。

1. B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP

26ページ

「B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP」の説明です。

インストールする ····· 27
起動する ····· 27
書き込む ····· 27
注意事項 ····· 28

【著作権(音楽CDなど)に関して】
CD-ROMを作成するにあたり、自分で著作権を持っていない場合、あるいは著作権者からコピーの許可を得ていない場合は、著作権法に違反することになり、刑罰の対象となる場合があります。

1. B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP

《B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP ※ を使用する際のご注意》

※B's CLiPは、Windows 2000、Windows NT 4.0ではご使用いただけません。

ここでは、B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiPの使用方法については記述しておりません。使用方法については、別冊の各ユーザーズマニュアルをご覧ください。
各ユーザーズマニュアルに記載していない新機能、記述されている内容と異なること、ドライブ別の制限事項につきましては、「B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP」CD-ROMの「GOLD」フォルダ→「DOC」フォルダ内をご確認ください。
ファイルは以下の4種類あります。

1)Manual1.pdf：別冊のユーザーズマニュアルの内容と同様です。
2)Manual2.pdf：ユーザーズマニュアルに記載できなかった新機能や、実際と異なる内容の説明をしていますので、必ず別冊のユーザーズマニュアルより先にご覧ください。
3)GOLDxxx.pdf：ドライブ別制限事項について記載しています。
4)Guide.pdf　：B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiPのクイックガイドです。

ファイルはPDF形式になっていますので、必要な場合は、以下の手順で「Adobe Acrobat Reader」をインストールした上でお読みください。

【Adobe Acrobat Readerインストール方法】
①「B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP」CD-ROMの「\Acrobat\Ar40jpn.exe」を実行してください。バージョンの違いによりファイル名の一部が異なる場合があります。
②あとは画面の指示にしたがってインストールしてください。

『B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP』に関するお問い合わせは…

㈱ビー・エイチ・エーまでお問い合わせください。
40ページをご覧ください。

インストールする

1 他のCD-R/RWライティングソフトウェアがインストールされている場合は、削除してください。また、CD-ROMドライブを高速化するソフトウェアが組み込まれている場合も削除してください。

2 添付の「B's Recorder GOLD for Windowsユーザーズマニュアル」または「B's CLiPユーザーズマニュアル」を参照し、インストールしてください。

《削除（アンインストール）方法》
各ソフトウェアを使用しなくなった場合は、[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]の[アプリケーションの追加と削除]で削除（アンインストール）を行ってください。

起動する

インストール終了後、タスクバーの[スタート]からインストールした各ソフトウェアが使用できるようになります。
B's Recorder GOLDの場合は、
[スタート]→[プログラム]→[B's Recorder GOLD]→[B's Recorder GOLD]をクリックすると起動します。
B's CLiPは、Windowsが起動したときに、自動的に起動し常駐します。

書き込む

次ページからの【注意事項】をご覧の上、本製品に添付の「B's Recorder GOLDユーザーズマニュアル」または「B's CLiPユーザーズマニュアル」をご覧ください。

注意事項

●省電力機能は無効(オフ)にしてください。無効(オフ)にしないでCD-R/RWへの書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。

●マルチセッション(MULTISESSION)で書き込んだCD-R/RWディスクの使用済み容量を知りたい場合は、「B's Recorder GOLD for Windows」の「メディア」メニューの「情報」を選択してください。エクスプローラの「ファイル」メニューの「プロパティ」を選択すると表示される“使用領域”では、OSの仕様により最後のセッションの容量しか表示されません。

●一度でも書き込みに失敗したCD-Rディスクは使用しないでください。
正常に動作しない場合があります。また、書き込みに失敗したCD-RWディスクは「B's Recorder GOLD for Windows」を使用して、いったんデータを消去した後にご利用ください。

●いったん、「B's Recorder GOLD for Windows」と本製品で書き込みを行ったCD-R/RWディスクに追記する場合は、必ず
「B's Recorder GOLD for Windows」と本製品を使用してください。
また、いったん「B's CLiP」と本製品で書き込みを行ったCD-R/RWディスクに追記する場合は、必ず「B's CLiP」と本製品を使用してください。

●ヘルプをご使用の際のご注意
・ハードウェア環境及びソフトウェア環境については、8ページに記載されている内容に読み替えてください。
・ヘルプの表記は、本書での表記とは異なる場合がありますので予めご了承ください。

●BURN-Proofのチェックを外さないでください。
（「環境設定」→「高度なドライブ設定」で、
“BURN-Proof転送速度エラー回避”をONにしてください。）

● ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、CD-Rディスクへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。

●B's Recorder GOLDが対応していないCD-ROM ※ ドライブは、読み込み元ドライブ（コピー元）としてご利用いただくことができません。

※弊社CD-ROMドライブの場合は、別紙「B's Recorder GOLDサポート済みCD-ROMドライブリスト」にてご確認ください。

他社CD-ROMドライブの場合は、㈱ビー・エイチ・エーへ対応の有無をお問い合わせください。

読み込み元として対応していない場合は、音楽CDのオーディオトラックの読み出し（WAVEファイルの読み込みドライブ）としてご利用いただけません。その場合は本製品を読み込み元ドライブとしてご利用ください。

●音楽データを書き込んだCD-R/RWディスクを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-R/RWディスクに対応している必要があります。

●書き込みの最中に「他のアプリケーションを起動しないでください」と表示されますが、本製品は、BURN-Proof技術を搭載していますので、B's Recorder GOLD以外のアプリケーションも同時に使用できます。ただし、CPUの性能や搭載メモリなどを考慮の上、極端に負荷のかかる環境でのご使用は避けてください。

MEMO

付録

必要に応じてお読みください。

困った時には ３２ページ

使用していて異常があった場合にご覧ください。

仕様 ３８ページ

本製品の仕様です。

困った時には

本製品を使用していて異常があった場合にご覧ください。

CD-R/RW書き込み用ソフトウェアのトラブルについては、各User's Manualもご覧ください。

状態	参照ページ
本製品のCD-ROMアイコンがマイコンピュータに表示されない	３３
ディスクが取り出せない	３４
ランプが点灯しない	３５
音が聴こえない	３５
書き込みに失敗する	３７
設定した書き込み速度より、書き込み時間が長くかかる	３７

本製品のCD-ROMアイコンがマイコンピュータに表示されない

原因1	ジャンパスイッチの設定やケーブルの接続が正しく行われていない。
対処	14ページ以降を参照して、再度取り付けを行ってみてください。

原因2	本製品を接続しているIDEコントローラが正しく認識されていない。 Windows Me/98/95の場合 [マイコンピュータ]を右クリックして表示されたメニューから[プロパティ]をクリックし、[デバイスマネージャ]タブの「ハードディスクコントローラ」に登録されているIDEコントローラに“！”マーク等が付いている場合があります。 Windows 2000の場合 [マイコンピュータ]を右クリックして表示されたメニューから[プロパティ]をクリックし、[ハードウェア]タブ→[デバイスマネージャ]ボタンをクリックし、「ハードディスクコントローラ」に登録されているIDEコントローラに“！”マーク等が付いている場合があります。
対処	競合しているリソースを正しく設定してください。（設定方法についてはご使用のパソコン本体メーカーにお問い合わせください。）

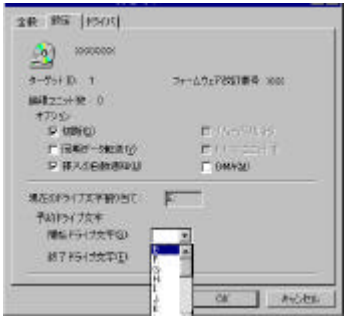
原因3	ドライブ番号が正しくない。（Windows Me/98/95の場合のみ）
対処	[マイコンピュータ]を右クリックして表示されたメニューから[プロパティ]をクリックし、[デバイスマネージャ]タブで、「CD-ROM」-「CRD-BP1400P」を選択し、[プロパティ]ボタンをクリックしてください。[設定]タブの「予約ドライブ文字」を確認してください。次ページの「●ドライブ番号の予約」を参照してください。

原因4	PC98-NXシリーズで、セカンダリスレーブで接続している。
対処	プライマリスレーブ、またはセカンダリマスタで接続してください。

●ドライブ番号の予約

[マイコンピュータ]を右クリックして表示されたメニューから[プロパティ]をクリックし、[デバイスマネージャ]タブで[CD-ROM]をダブルクリックし、各CD-ROMドライブを選択して、[プロパティ]ボタンをクリックします。
[設定]タブ→[予約ドライブ文字]でドライブ番号を予約してください。

▼画面例（Windows 98の場合）



ディスクが取り出せない

原因1	使用中のアプリケーションでイジェクトを禁止している場合があります。
対処	使用中のアプリケーションを終了後にイジェクトボタンを押してください。

原因2	トレイに何かが引っ掛かっている場合があります。
対処	【ディスクが取り出せない場合】（24ページ）を参照し、取り出してください。

原因3	本製品が故障している場合があります。
対処	弊社修理係にご依頼ください。（44ページ参照）

ランプが点灯しない

原因１	ディスクが確実に入っていない場合があります。
対処	ディスクが確実に入っていることを確認してください。

原因２	ケーブル等が確実に接続されていない場合があります。
対処	各ケーブルの接続を確認してください。

音が聴こえない

共通事項

原因１	各機器を接続しているケーブルが確実に取り付けられていない場合があります。
対処	スピーカーやその他、各ケーブルが確実に接続されていることを確認してください。 本製品のオーディオコネクタとパソコン本体のLINE IN端子を市販のオーディオケーブルで接続します。または、本製品のヘッドホン端子にヘッドホン等を接続してお聴きください。（詳細は、【２．パソコンに取り付ける】内17ページをご覧ください。）

原因２	ディスクを入れていない。
対処	ディスクを入れてください。

原因３	ディスクが汚れている。
対処	柔らかい布で、内側から外側へ軽くふいてください。

データCDの場合

原因4	音楽データが入っていないディスクを入れている。
対処	音楽データが入っているディスクを使用してください。

原因5	データCD内の音声データファイルを再生するソフトウェアがインストールされていない
対処	データCD内の音声データファイルを再生するソフトウェアをインストールしてください。

音楽CD（トラック）の場合

原因6	音声ボリュームが「0」に設定されている。
対処	①タスクバー上のスピーカアイコンをダブルクリックします。 ②[オプション]→[プロパティ]をクリックし、[表示するコントロール]で[ライン入力]にチェックを入れます。 ③[OK]ボタンをクリックし、[ライン入力]の[選択]にチェックを入れます。または、ライン入力の[ミュート]のチェックを外します。 ④ボリュームを調節します。 ⑤ウィンドウ右上の[ｘ]ボタンをクリックし、設定ウィンドウを終了します。

原因7	ヘッドホンボリュームの音量が最小になっている場合があります。
対処	ヘッドホンボリュームの音量を上げて(右に回す)みてください。

原因8	ヘッドホン端子にプラグがしっかり接続されていない。
対処	プラグをしっかりと接続します。

原因9	ヘッドホンやスピーカなどが故障している。
対処	他の機器で使用してみるなどして、ご使用のヘッドホンが正常か確認してください。

原因10	「抵抗入り」のオーディオケーブルで接続している。
対処	「抵抗なし」のオーディオケーブルで接続してください。

書き込みに失敗する

原因1	BURN-Proofが機能していない。
対処	「環境設定」→「高度なドライブ設定」で、“ BURN-Proof転送速度エラー回避 ”をONにしてください。

原因2	Windows Me/98で使用していて、「ハードディスクの電源を切る」がONになっている。
対処	①[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]から[電源の管理]を起動します。 ②[ハードディスクの電源を切る]を[なし]にしてください。

原因3	推奨CD-R/RWディスクを使用していない。
対処	9ページの推奨CD-R/RWディスクをご使用ください。

設定した書き込み速度より、書き込み時間が長くかかる

原因	バッファアンダーランが発生しているためです。バッファアンダーランが頻繁に発生する環境では、BURN-Proof技術によるエラー回避処理の回数が増えるため、書き込み時間が通常より長くなります。
対処	書き込み速度を落としてください。

仕様

インターフェイス仕様	ATAPI	
設置条件	設置方向：水平 設置角度：±5°以下	
トレイ方式	電動ディスクトレイ	
データバッファサイズ	2MB	
書き込み/ 読み出し速度 （理論値）	書き込み速度	16倍：2400KB/Sec（CD-R） 12倍：1800KB/Sec（CD-R） 10倍：1500KB/Sec（CD-RW） 8倍：1200KB/Sec（CD-R/RW） 4倍：600KB/Sec（CD-R/RW） 2倍：300KB/Sec（CD-R/RW） 1倍：150KB/Sec（CD-R）
	読み出し速度	40倍：6000KB/Sec
最大データ転送速度 （理論値）	33MB/Sec（DMA/33）	
平均ランダム シークタイム	130mSec.	
対応フォーマット	CD-ROM(Mode1)、CD-ROM XA(Mode2)、CD-DA（Audio CD）、 CD Extra、Video CD、Photo CD、CD-I、CD-TEXT	
書き込み方法	Track at Once、Disc at Once、Packet Write	
アナログライン出力	0.7V	
ヘッドホン出力	0.9V	
電源仕様	DC +5V±10%、+12V±10%	
消費電流	5V：2.0A（ピーク）、12V：2.0A（ピーク）	
動作温度	+5℃～35℃（パソコンの動作する温度範囲であること）	
使用湿度範囲(%)	+20%～80%（結露なきこと）	
外形寸法	146.0(W)×187.4(D)×41.3(H)mm（フロントパネルを除く）	
質量	約950g	

CD-ROMプレスサービスのご紹介

CD-ROMのカスタムプレス（大量生産）は下記までご相談ください。

■連絡先

株式会社マクセルハイテック　営業本部　メディア営業部CD-ROM担当
〒101-0024　東京都千代田区神田和泉町1-3-1三恵ビル新館7F
TEL：03(5820)5901　FAX：03(5820)5930

■ご注意

500枚以上でお願い致します。納入はマスター受付より約1ヶ月後です。
価格・条件など、詳しくは上記までご相談ください。

B's Recorder GOLD for Windows,B's CLiP
のお問い合わせ

「B's Recorder GOLD for Windows」,「B's CLiP」
に関するお問い合わせ

●お問い合わせ先

株式会社ビー・エイチ・エー　サポートセンター

TEL　06-6378-3568

FAX　06-6378-3336

受付時間：月～金曜日　10:00～12:00　13:00～17:00

（夏期・年末年始特定休業日、祝祭日を除く）

株式会社ビー・エイチ・エー　Webサイト

http://www.bha.co.jp/

「㈱ビー・エイチ・エー製 B's Recorder GOLD for Windows,B's CLiP」のサポート、バージョンアップサービスは弊社では行っておりません。
バージョンアップをご希望される場合は添付の「B's Recorder GOLD for Windows用ユーザー登録ハガキ」でユーザー登録を行った後、㈱ビー・エイチ・エーにご確認ください。

サポートセンターへのお問い合わせ

■お知らせいただく事項

1. お客様の住所・氏名・郵便番号・連絡先の電話番号及びFAX番号
2. ご使用の弊社製品名。
3. ご使用のサポートソフトのバージョン。
4. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番。
5. ご使用のOSとアプリケーションの名称、バージョン及びメーカー名。
6. 現在の状態(起こったタイミング、本製品や画面、メッセージなどについて)。

■オンライン

インターネット　　http://www.iodata.co.jp/support/

■郵便

住所　　〒920-8513 石川県金沢市桜田町2 丁目84 番地
アイ・オー・データ第2 ビル
株式会社アイ・オー・データ機器サポートセンター
「CDRW-AB1610B」係　宛

■電話・FAX

電話番号	**金沢　076-260-3688　東京　03-3254-1095**
電話受け付け時間	**9:30～19:00　月～金曜日(祝祭日を除く)**
FAX番号	**金沢　076-260-3360　東京　03-3254-9055**

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターのみで行っています。予めご了承ください。

サポートソフトのバージョンアップ

入手方法は以下の通りです。

■オンライン

インターネット　http://www.iodata.co.jp/　→「サポート・ライブラリ」

■サービス窓口からの郵送

下記の窓口までお問い合わせください。（送料及び手数料はお客様負担）

住所　〒920-8513　石川県金沢市桜田町2 丁目84 番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 サービス窓口
「CDRW-AB1610B」 宛
電話番号　076-260-3663
受付時間　9:30～12:00　13:00～17:00　月～金曜日(祝祭日を除く)

ご注意

●オンラインによるダウンロードはお客様の責任のもとで行ってください。
●添付ソフトウェアの中には、当サービス対象外のソフトウェアもあります。

保証について

■保証期間

・保証期間は、お買い上げの日より１年間です。保証期間を過ぎたものや、保証書に販売店印とお買い上げ日の記述のないものは、有償修理となります。お送りいただいた製品を検査後、有償となる場合のみ往復ハガキにて修理金額をご案内致しますので、修理するか否かをご検討の上、往復ハガキにご記入いただきご返送ください。また、修理を受ける場合には保証書が必要になりますので、大切に保管してください。

・弊社が販売終了を決定してから、一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
詳細は、ハードウェア保証書をご覧ください。

■保証範囲

次のような場合は、保証の責任を負いかねます。予めご了承ください。

・本製品の使用によって生じた、データの消失及び破損。
・本製品の使用によって生じた、いかなる結果やその他の異常。
・弊社の責任によらない製品の破損、または改造による故障。
・書き込みに失敗したCD-Rディスク。

修理について

弊社製品の修理については、以下の事項をご確認のうえ、販売店へご依頼いただくか、または下記修理品送付先までお送りくださいますようお願い致します。

- 原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
  また、修理品のデータに関しましては保証いたしかねます。
- 修理品にはご使用の環境や現在の状態（『サポートセンターへのお問い合わせ』の「お知らせいただく事項」）をお書き添えください。
- 保証期間中は無償で修理いたします。ただし、次の場合は有償となります。
  ◇保証書がない場合
  ◇保証書の所定事項が未記入の場合
  ◇誤った操作方法や、お買い上げ後の輸送、落下、取り付け場所の移設による破損、故障の場合
  ◇落雷などの事故による破損の場合
  ◇本製品を改造した場合
- 保証期間後は有償で修理いたします。
  製品によっては主要部品がユニット化（一体化）されている場合があります。これらの製品で故障が主要部品におよんでいた場合、各ユニットの交換を実費で行います。
- 修理品送付先

住所　〒920-8513 石川県金沢市桜田町2 丁目84 番地
アイ・オー・データ第2 ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　修理係 宛

※修理品を送付される場合は、輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材を使用してください。また、紛失等のトラブルを避けるため、**宅配便**または**書留郵便小包**でのご送付をお願いいたします。

- サービス窓口

電話番号　076-260-3663
受付時間　9:30～12:00　13:00～17:00
月～金曜日（祝祭日を除く）

※申し込まれた修理品の納期をお知りになりたい場合は、こちらまでお問い合わせください。

「B's Recorder GOLD for Windows」,「B's CLiP」
に関するお問い合わせ

●お問い合わせ先

株式会社ビー・エイチ・エー　サポートセンター

TEL　　06-6378-3568

FAX　　06-6378-3336

受付時間：月～金曜日　10:00～12:00　13:00～17:00

（夏期・年末年始特定休業日、祝祭日を除く）

株式会社ビー・エイチ・エー　Webサイト

http://www.bha.co.jp/